

# 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

## I 法人の概況

### 1 設立年月日

昭和 34 年 12 月 1 日

### 2 定款に定める目的

本連盟は、日本におけるアマチュア無線の健全なる発達を図ることをもって、内外の電波利用による科学技術の振興、災害の防止と被災者の支援及び国際相互理解の促進に寄与し、併せてアマチュア無線家相互の友好を増進することを目的とする。

### 3 定款に定める事業内容

#### (1) 電波利用による科学技術の振興を図るための次の事業

ア 電波利用に関する調査、研究及び文献の収集

イ 電波利用に関する知識の普及及び電波利用技術の向上を図るための講習会、研究会、競技会等の開催並びに広報活動

ウ 電波利用秩序維持及び電波利用環境整備に関する事業

エ 機関紙並びに電波利用関係図書の発行、頒布及び斡旋

#### (2) 災害の防止及び被災者の支援を図るための次の事業

ア 災害時に備えた非常通信の訓練及び災害発生時における非常通信の実施

イ 非常通信協議会の諸活動への参加及び協力

#### (3) 国際相互理解の促進を図るための次の事業

ア 国際アマチュア無線連合(The International Amateur Radio Union : IARU)の日本支部としての業務

イ 諸外国のアマチュア無線団体との提携

#### (4) 交信証及び受信証の転送事業

#### (5) アマチュア無線に関する建議その他本連盟の目的を達成するために必要な事業

### 4 監督機関に関する事項

内閣府 公益認定等委員会

### 5 会員の状況

(平成 31 年 3 月 7 日現在)

種類	当期末	H30 年 3 月末比増減	備考
正員	56,032	-289	
社団会員	1,425	-43	
家族会員	1,421	-72	
准員	6,490	-183	
名誉会員	0	-1	
賛助会員	139	14	法人:18 個人:121

6 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 事務局  
東京都豊島区南大塚三丁目43番1号

7 役員に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	備 考
会 長	高尾 義則	非 常 勤	
副 会 長	森田 耕司	非 常 勤	
副 会 長	原 恒夫	非 常 勤	
専務理事	日野岳 充	常 勤	
理 事	吉沼 勝美	非 常 勤	
理 事	島田 守康	非 常 勤	
理 事	大矢 浩	非 常 勤	
理 事	木村 時政	非 常 勤	
理 事	種村 一郎	非 常 勤	
理 事	安孫子 達	非 常 勤	
理 事	田中 透	非 常 勤	
理 事	綱島 俊昭	非 常 勤	
理 事	渡邊 秀明	非 常 勤	
理 事	尾形 和俊	非 常 勤	
理 事	正村 琢磨	非 常 勤	
理 事	前川 公男	非 常 勤	
理 事	高橋 哲也	非 常 勤	
監 事	永井 暉久	非 常 勤	
監 事	佐藤 眸	非 常 勤	

8 職員に関する事項

	職員数	前期末比増減	備 考
男子	9名	-2	
女子	6名	±0	
合計又は平均	15名	-2	嘱託職員1名を除く

9 許認可に関する事項

該当なし

## II 事業の状況

### 1 事業の実施状況

平成30年度事業の実施状況は、別紙「一般社団法人日本アマチュア無線連盟 事業報告 附属明細書（別表1～8）」のとおりである。

### 2 重要な契約に関する事項

当事業年度に締結した長期借入金契約、重要な資産の売買契約等の該当はない。

### 3 役員会等に関する事項

#### (1) 第38回理事会

開催日 平成30年5月19日

場 所 連盟事務局会議室

議 題

第1号議題 平成29年度事業報告について

第2号議題 平成29年度決算について

第3号議題 規則第26条による理事・監事の推薦について

第4号議題 役員を選任について

第5号議題 社員からの総会提案について

第6号議題 職員の人事について

#### (2) 第39回理事会

開催日 平成30年6月24日

場 所 住友不動産・ベルサール西新宿 (Room5)

議 題

第1号議題 一般社団法人としての内部統制について

#### (3) 第40回理事会

開催日 平成30年6月24日

場 所 住友不動産・ベルサール西新宿 (Room5)

議 題

第1号議題 会長の選定について

第2号議題 副会長および専務理事の選定について

#### (4) 第41回理事会

開催日 平成30年7月21日、22日

場 所 連盟事務局会議室

議 題

第1号議題 参与の選出について

第2号議題 委員会の設置について

#### (5) 第42回理事会

開催日 平成30年11月17日、18日

場 所 連盟事務局会議室

## 議 題

第 1 号議題 2019 年度地方本部費の配分について

第 2 号議題 内部統制システム整備に関する基本方針について

### (6) 第 43 回理事会

開催日 平成 31 年 2 月 23 日、24 日

場 所 連盟事務局会議室

## 議 題

第 1 号議題 2019 年度事業計画案について

第 2 号議題 2019 年度収支予算案について

第 3 号議題 第 8 回定時社員総会の開催について

第 4 号議題 選挙管理会管理者の選任について

第 5 号議題 特別記念局の開設について

第 6 号議題 アワード委員会からの答申について

第 7 号議題 地方本部・支部の会員増強企画と特別予算の付加および委員会からの提案について

## 4 正味財産増減の状況及び財産の状況

	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
経常収益合計	434,239,940	379,043,691	398,346,235	387,958,643
経常費用合計	495,955,894	469,075,946	486,670,525	466,501,088
調整前当期正味財産増減額	- 60,641,302	- 74,709,412	- 88,324,290	- 78,542,445
資産合計	1,313,605,601	1,236,857,016	1,120,324,941	1,030,564,736
負債合計	366,700,550	364,661,377	337,874,077	328,210,414
正味財産	946,905,051	872,195,639	782,450,864	702,354,322

### Ⅲ 事業報告の附属明細書

- 1 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項  
本件については、別紙「事業報告書」のとおり
- 2 事業の状況について補足すべき重要な事項  
該当なし
- 3 許認可について補足すべき事項  
該当なし
- 4 事業の実施状況についての補足すべき事項  
該当なし
- 5 役員会等に関する補足すべき事項  
(1) 平成 30 年 6 月 24 日、第 7 回定時社員総会が開催され、定款第 21 条第 2 項の規定により理事 17 名及び監事 2 名が選任された。同日、第 40 回理事会が開催され、定款第 22 条第 1 項から第 3 項の規定により、会長(代表理事 高尾義則)並びに専務理事(業務執行理事 日野岳充)が選定された。 (平成 30 年 7 月 6 日 役員変更登記完了)
- 6 正味財産増減の状況並びに財産の増減の推移についての補足すべき事項  
該当なし



一般社団法人 日本アマチュア無線連盟  
事業報告 附属明細書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



## 平成30年度事業報告

平成30年度の事業は、事業計画に基づきつぎのとおり実施しました。

会員数は、別表1のとおり平成31年3月7日現在、正員56,032名、社団会員1,425名、家族会員1,421名、准員6,490名の合計65,368名で、月別には会員増加となった月も見られますが、全体としては昨年と比べ587名の減少となりました。

なお、平成26年度から旧会費前納者の方々を対象としたライフメンバー制度の利用は、平成31年3月7日現在、ライフメンバー会費(JARL NEWSとQSL転送)2,282名、QSL転送3,475名が登録されております。また、個人の方を対象とした賛助会員は、121名の方から加入申出があり、アマチュア無線活動の活性化と財政改善への支援をいただいております。

### 1. 会員拡充への取り組み

会員や一般の方々、青少年や女性の皆様にアマチュア無線とJARLをアピールするため、地方本部や支部が中心となり、登録クラブや会員の方々の協力を得ながら各種イベントや催事等を積極的に開催し、アマチュア無線の魅力とJARLの活動の周知広報を推進いたしました。また、様々な広報手段を取り入れ、アマチュア無線についての情報発信とJARL会員の拡充に努めました。

#### (1) 楽しさ発見プロジェクトの推進

各種イベントや催事等を通じて、来場者に直接、アマチュア無線の魅力やJARLの活動を伝えるとともに、来場の皆様相互の交流をはかりました。

地方本部が主体となる行事としては、関西では第23回となる「関西アマチュア無線フェスティバルKANHAM2018」(7月14～15日開催。参加のべ9,000名)、東海では第50回をむかえた「東海ハムの祭典2018」(7月29日開催。参加のべ1,500名)、九州では第18回となる「西日本ハムフェア」(3月4日開催。参加のべ2,000名超)のそれぞれが地方色豊かに開催されました。

このほか、支部大会やハムの集いなど、支部や登録クラブなどが中心となって実施したアマチュア無線イベントなど、オールJARLともいえる体制をもって、アマチュア無線のPRと会員増強の取り組みを積極的に実施しました。

#### (2) アマチュア無線PRの促進

JARL Webやメールマガジンに加え、Facebook(SNS)やYouTube(動画配信)を活用したPR活動を進めました。Facebookについてはハムの集い等各地のイベントやタイムリーな話題を掲載し、YouTubeでは「アマチュア無線ショートムービー」(試験編/無線運用編/無線局訪問編)を引き続き配信するとともに、「ハムフェア2018」や「WAKAMONO アマチュア無線イベント2018」のレポートムービーを制作し公開しました。

また、ラジオ番組(「Radio JARL.com」)による情報発信や、関係する新聞や雑誌への記事掲載を通じてアマチュア無線とJARLのPRを実施しました。さらに「JARL広報大使」を設け、イベント開催時にアマチュア無線とJARLの活性化に向けたPR活動を行いました。

### (3) アマチュア無線紹介パンフレット等の制作・配布

アマチュア無線を紹介するパンフレット／小冊子として「スタート！ハムライフ」や「ビギニングガイド」をはじめ、主として青少年を対象とした「ハムエッグスNEXT」を制作・配布していますが、さらに平成30年度は「アマチュア無線を始めたら読む本」を制作し積極的に配布をおこないました。

「ハムエッグスNEXT」は、主にアマチュア無線従事者資格を取得された青少年の方に向けて無線局免許状の取得方法や交信の方法を案内していますが、「アマチュア無線を始めたら読む本」は、アマチュア無線のビギナーの方々に多様な楽しみ方やその魅力を伝えるとともに、JARLの活動の歴史も紹介し、アマチュア無線を永く愛好し活躍いただくことを期待し編集・制作しました。アマチュア無線紹介パンフレット／小冊子は、各種イベントや催事の際に配布されPRに活用されました。

### (4) 次世代育成の取り組み

アマチュア無線の次世代を担う青少年育成のために、「青少年お試し入会キャンペーン」で入会された方々や、アマチュア無線を体験したことのない方、ニューカマーの皆さんなど22歳未満の青少年のアマチュア無線体験をサポートすることを目的として、青少年に的を絞った催事「WAKAMONO アマチュア無線イベント2018」を前年に引き続き東京・秋葉原のUDXビルで開催しました。

本催事は、会員増強組織強化委員会の各委員、総務省関東総合通信局、アマチュア無線関連団体、メーカー等の運営協力を得て、JARL全職員が各コーナーを担当して運営されました。来場者は250名(保護者含む)が参加し、子どもたちや保護者の皆さんへのアンケートなどをおこない、今後の増強企画を実施していく上で大いに参考となりました。

会場内では、無線体験コーナー(50名参加)、ラジオ制作(35名参加)、アイボール名刺交換、JARL中央局JA1RLとの交信体験(60局と交信、会場でQSLカード即日発行)、南極基地と交信しようなどの5講演、お楽しみ抽選会などを開催しました。

### (5) 地方本部・支部の会員増強企画の実施

JARLの組織力強化のため、地方のアマチュア無線の活性化と会員増強を目的として、平成27年度から平成29年度までの3年間に引き続き、平成30年度からの3年間も、年度毎に地方本部・支部からの会員増強企画を募集し、採用企画の実施が進められました。平成30年度は、地方本部3件、支部18件、計21件の増強企画が実施されました。

## 2. アマチュア無線活動の推進

アマチュア無線活動を推進していくための最適な情報の提供をはかるとともに、つぎの事業を推進しました。

### (1) アマチュア無線活動の活性化

- ① アマチュア無線の周知啓発をはかるため、各地で上級資格の国家試験受験の指導講習会、アマチュア無線に関する各種講習会および研究会などを開催しました。
- ② モールス電信技能認定は、審査と認定証の発行をおこないました。

③ コンテストは、別表 2 のとおり 6 種類実施し、コンテスト・アワードの発行やコンテスト参加記念楯制度を推進しました。

④ アワード発行は、別表 3 のとおり国内アマチュア局 801 枚、SWL10 枚、海外アマチュア局 57 枚の合計 868 枚を発行したほか、4 月から発行を開始した D-STAR アワードは全賞あわせて 47 枚を発行しました。また、WAC アワードの代行申請を 46 件おこないました。なお、JARL アワードマスターは、9 件の認定証を発行しました。

DXCC フィールドチェックについては、ハムフェア 2018、関西アマチュア無線フェスティバルおよび西日本ハムフェアでのフィールドチェックを含め 611 件の申請を受け付けました。

また、次年度から、V・UHF 帯におけるアワードの拡充として、50MHz・144MHz・430MHz アワードにて局数ごとのアワード発行を開始するための準備を進めました。

⑤ レピータ局およびビーコン局は、別表 4 のとおり開設・運用しました。

⑥ D-STAR レピータは、レピータ局のゲートウェイを介した海外接続を継続し、利用動向および改善点などの検討や情報収集をおこないました。

⑦ D-STAR ユーザー局は、引き続き管理サーバーへの登録と IP 付与をおこないました。

⑧ 特別局・特別記念局は、別表 5 のとおり開設・運用しました。

⑨ ハムフェア 2018 は、平成 30 年 8 月 25・26 日の 2 日間、東京・有明の「東京ビッグサイト」にて開催しました。来場者は延べ 39,000 名にのぼり盛況となりました。キャッチフレーズの「声の SNS アマチュア無線でつながる 君との出会い」にあわせた体験を中心としたコーナーを設け、初めてアマチュア無線と出会う方がゲーム感覚で無線に触れる体験をとおして、アマチュア無線の理解を深めることをコンセプトとした、免許不要の特定小電力トランシーバーを使ったアルファベットの送受信体験ゲームを開催しました。あわせて、モールス通信の体験コーナーを設けたほか、コミュニティー FM 放送局のサテライトスタジオをつくり番組の公開録音等もおこなわれました。毎年恒例の催事では、楽しい実験を通して電波を知る「電気の散歩道」(体験型展示)をはじめ、クラブやビジネス団体の展示や販売、特別記念局 8J1HAM の運用、工作教室、DXCC デスク、JARL デスクなどを設置しました。

イベントコーナーでは、各種講演、自作品コンテストの総務大臣賞の表彰式など多彩な催しをおこないました。また、会場内見学を楽しみながら参加できるイベントとして、子どもたちにスタンプラリーを開催し好評を博しました。

⑩ 全日本 ARDF 競技大会は、平成 30 年 9 月 5 日に台風 21 号の暴風及び 6 日の北海道胆振東部地震により、競技地域の道立野幌自然公園において大量の倒木等が発生しました。8 日には公園全域が立入禁止となり、競技の代替場所もなく、12 日に競技大会は取り止めることとなりました。また、地方 ARDF 競技大会は、別表 6 のとおり開催しました。

⑪ ARISS (国際宇宙ステーション上のアマチュア無線) プロジェクトへの支援・援助を引き続きおこないました。また、米国メリーランド州のカレッジ・パークで平成 30 年 10 月に開催された ARISS 国際代表者会議に日本から 3 名(うち JARL1 名)が参加し、今後の活動計画等の検討をおこないました。

## (2) アマチュア無線制度の改善

- ① アマチュア業務およびアマチュア衛星業務を所管する ITU(国際電気通信連合)の無線通信部門第5研究委員会 (ITU-R, SG5) 関連会合が、平成30年5月および11月にスイス・ジュネーブで開催されました。これらの会合に政府代表団の一員として職員1名を派遣し、アマチュア無線に関する ITU-R 勧告の改訂や WRC-19 に向けてのアマチュア無線関連議題の検討に参加しました。
- ② WRC-19 に向けて、アジア太平洋通信共同体 (APT) の共同見解及び共同提案を策定する APT-WRC 準備会合・第4回会合 (APG19-4) が平成31年1月に韓国釜山市で開催され、同会合に政府代表団の一員として職員1名を派遣し、アマチュア無線関連議題の検討に参加しました。
- ③ 免許手続の簡素化と国際的なアマチュア無線制度との整合、新スプリアス規格への対応等について総務省に要請しました。
- ④ アマチュア局がすでに所持している無線機器が、新スプリアス規格に対応していることを証する手続き等について広報に努めるとともに、一般財団法人日本アマチュア無線振興協会 (JARD) の保証料の JARL 会員優遇を実現しました。

## (3) アマチュア衛星など宇宙通信の促進

- ① 「ふじ3号 (FO-29)」は、平成8年8月17日に打ち上げて以来長寿命を保っています。電力制御回路の不具合が自然解消してアナログ中継器の連続運用がおこなえるようになって以後、不具合が発生することはないと、アナログ系の連続運用を継続中です。
- ② 日本アマチュア衛星通信協会 (JAMSAT) と日本大学理工学部で共同開発した中継器搭載小型衛星 (NEXUS) は、平成31年1月18日に鹿児島県の内之浦宇宙空間観測所からイプシロンロケット4号機で打ち上げられ、現在も順調に周回を続けている。また、この他の大学や団体などが打上げを計画している小型アマチュア衛星の開発や運用に対し、協力をおこないました。

## 3. 電波環境のクリーン化と混信妨害の防止

日本では既に2億3,445万を超える無線局が開設（平成30年情報通信白書）され、新しい多様な電波利用へのニーズにより周波数需要が極めて逼迫していることから、新たな電波利用システムの開発・実用化の動向を注視するとともに、アマチュア無線への混信妨害が発生することがないよう対応しています。

### (1) 電波利用の秩序維持

- ① 侵入電波の排除、違法・不法局の取締りなどの電波環境のクリーン化については、国への要望やアマチュア局からの電波障害対策相談への対応をおこないました。
- ② アマチュア局の運用指導、電波障害防止対策の指導などを実施しました。
- ③ アマチュア局が原因で障害を受けている一般の方々からの電波障害対策への対応をおこないました。
- ④ アマチュア局が受けるノイズ障害が多様化しており、それらについて情報収集をおこないました。特にインバータを使用する給湯器や太陽光発電システム、照明機器などの機器からのノイズ障害が近年増えているため、関連機関とも連携しノイズ障害の対策と防止に努めました。
- ⑤ ガイダンス局（特別業務の局）により、使用区別を逸脱（レピータ、衛星周波数

を含む)している局、コールサインの送出不が全くない局および業務通信をおこなっている局に対して、注意を喚起する電波による広報をおこないました。なお、各地方の総合通信局の電波規正局と連携し、東海7回、関西2回、四国1回、九州1回、東北2回、北陸2回、信越2回の注意喚起の広報活動をおこないました。ガイダンス局(特別業務の局)により、使用区別を逸脱(レピータ、衛星周波数を含む)している局、コールサインの送出不が全くない局および業務通信をおこなっている局に対して、注意を喚起する電波による広報をおこないました。

- ⑥ バンドプランの周知用印刷物を制作・配布するとともに、違法・不法局撲滅のための広報活動をおこないました。

## (2) 電波環境のクリーン化

- ① 160m バンドおよび HF ローバンドの侵入電波については、会員からの情報提供の協力を得て、総務省、IARU などの関係機関に報告しその対応を要請しました。
- ② HF 帯のアマチュアバンドに侵入する海外の局からの侵入電波の排除をはじめ、V/UHF 帯のアマチュアバンドに出没する違法・不法局の取締り強化について、総務省へ要請しました。
- ③ JARL Web の「各総合通信局による不法無線局の取締り状況」のページにおいて、総務省の各地方総合通信局による違法局・不法局の取締り状況などの情報を掲載しました。

## (3) 電波環境に関する対応

電波利用環境問題については、電波環境関連の会合に出席し情報収集とその対応を検討するなど電磁環境問題に積極的に取り組みました。

## 4. 会員の増強と会員事業の推進

会員増強をはかっていくため、つぎのとおり会員事業を推進しました。

### (1) 会員の増強

- ① ハムフェア 2018 会場において入会キャンペーンをおこない、196 名(お試し入会 18 名を含む。)が入会しました。
- ② QSL ビューローに到着した QSL カードのうち、一定枚数以上の QSL カードが交信相手から届いているにもかかわらず、JARL に入会されていない方へ入会案内を送付し、入会促進をおこないました。
- ③ 会員の増加をはかるため、JRI、JARD および JAIA と協力してパンフレット等を配布し、アマチュア無線の普及と会員増強に努めました。また、アマチュア無線に関するパンフレット類は、「JARL 入会案内書」、「スタート! ハムライフ」などを各種イベントや会合、支部からの要請等により配布しました。

### (2) 会員事業の推進

- ① アンテナ第三者賠償責任保険は、昨年度を上回る 7,572 件の加入がありました。また、平成 30 年度より雷事故補償保険や家電製品の割引が会員特典に加わった他、ホテル宿泊、パッケージ旅行、海外格安航空券、引越料金サービス、通信講座受講料や書籍の割引制度などの会員特典の充実に努めました。
- ② 会員への有益な情報をいち早く伝えるため、JARL Web のコンテンツの更新に努

めました。

- ③ 正員と家族会員、及び社団会員が「コールサイン@jarl.com」で利用しているEメール転送サービス利用者数は、平成31年3月末現在27,525件となりました。

### (3) QSL・SWLカードの転送

- ① カードの取扱処理枚数は別表7のとおり、国内外合わせて月平均約80万枚の円滑な転送に努めました。
- ② カードの発送は、郵便と佐川急便を利用した発送ですが転送経費のより一層の効率化に努めました。
- ③ QSLビューローからの転送カードの発送完了日をJARL Web上で広報をするとともに、安定した効率的なQSLカード転送の継続に努めました。
- ④ 電子QSLシステムについては、電子QSL委員会を置いて検討を進めました。

### (4) 広報活動

会員および一般の方から、インターネットを活用した情報公開が強く望まれるなか、JARLのインターネット・ホームページやメールマガジンの配信などをおおして、情報の迅速かつ詳細な提供をおこないました。

- ① JARL NEWSは年4回季刊発行し、連盟からのお知らせを始め、各地方本部、各支部、クラブの情報、その他を掲載しました。また、電子版JARL NEWSを平成26年夏号からJARL Webの会員専用ページに掲載しました。
- ② CQ出版社の協力で、毎月発行されているCQ ham radio誌のうち巻末16ページを「FROM JARL」として、最新情報や地方本部・支部事業の情報を掲載し、JARL NEWSの補完として情報提供に努めました。
- ③ 電子情報サービスは、インターネットの迅速性を活用し、JARL Webにより最新情報の提供や結果報告などを積極的におこなうとともに、JARLメールマガジンを毎月2回配信し、最新情報の提供をおこないました。メールマガジンの配信数は平成31年3月末現在28,715件となっています。また、最新の「会員手帳」を会員の方々に閲覧いただけるよう、PDF化した「会員手帳」の閲覧サービスを行っています。
- ④ これからアマチュア無線を始めようとしている方や無線従事者免許証を新たに取得した方々のために、パンフレットや小冊子などを各地方本部、支部、クラブ等のイベントなどで配布しました。

### (5) 関連団体との連携

- ① アマチュア無線家の育成や正しい運用については、JARLと協力して周知・啓発などの推進をはかりました。
- ② JARD、公益財団法人日本無線協会(JRI)およびJAIAの協力を得て、ビギナー向け小冊子「スタート! ハムライフ」ほかの配布をおこないました。
- ③ 公益財団法人日本無線協会(JRI)本部で開催される第4級・第3級アマチュア無線技士国家試験開催に合わせ、JARL職員による開局用紙の販売やJARLのPR活動を実施しました。
- ④ 青少年向けにアマチュア無線を紹介したパンフレットを、地方本部、支部およびクラブ等が開催したイベントにあわせて配布しました。
- ⑤ 平成30年12月6日に地方公務員共済組合麴町会館(ホテル・ルポール麴町)において、昨年引き続きJARLアイボールミーティングを開催し、関係省庁

並びにアマチュア無線関連団体、無線機器メーカー等との連帯強化をはかるとともに会員との親睦をはかりました。

## 5. 非常災害時への態勢整備

災害時に備え、つぎの対応をおこないました。

- ① 非常災害の発生に備えて、可搬型発電機の保管や事務局内に各種防災用品などの整備をおこないました。
- ② 平成 31 年 3 月 11 日に挙行された東日本大震災八周年追悼式において、アマチュア無線界を代表して昨年に引き続き連盟会長が出席し、犠牲者の冥福と復興を祈念しました。
- ③ 「非常通信に関する基本方針ならびに非常通信実施要領」にもとづき、地方自治体と JARL 支部との災害協定締結を積極的に推進しました。また、「アマチュア局の非常通信マニュアル」を引き続き周知するとともに、啓発活動をおこないました。

## 6. 青少年へのアマチュア無線活動の支援と身体障がい者への援助・協力

### (1) 青少年のアマチュア無線活動への周知・支援

青少年への対応をさらに進めていくため、昨年に引き続き、事務局内に設けた担当部署と各地方本部および支部との連携をはかりながら、多数の事業を実施し積極的に進めました。

- ① 青少年がアマチュア無線の楽しさや宇宙開発、通信技術への興味をかきたてる貴重な体験に触れるため、昨年に引き続き、ARISS スクールコンタクトを協力推進し、国際宇宙ステーション内の宇宙飛行士と交信をおこないました。(平成 30 年度内は 4 件)
- ② 次世代にアマチュア無線を継承する青少年(22 歳未満の正員または准員)への助成をおこない、新規入会者 375 名の申請を受付けました。
- ③ 学校などの団体が開設する社団局への助成制度により、中学校や高等学校等 19 校に助成をおこないました。
- ④ 「ハムフェア 2018」において、入場整理費の無料対象を大学生(22 歳未満)、女性まで拡大しました。また、学校登録クラブの出展者の出展料の半額助成を実施しました。

### (2) 身体障がい者に対する援助・協力

身体障がい者のアマチュア無線活動を充実したものとするため「点字 JARL NEWS」を発行してアマチュア無線関連情報の周知に努めました。

## 7. 国際協力の推進

- ① ハムフェア 2018 では、インドネシア、マレーシア、ドイツ、韓国、タイの連盟の出展とともに、例年どおり ARRL 職員の参加を求め、DXCC 申請受付などの協力を得ました。
- ② IARU Reg. 3 (第 3 地域) 総会が平成 30 年 9 月に韓国ソウル市において開催され、JARL 代表団 3 名が参加しました。
- ③ JARL 事務局内に引き続き IARU 第 3 地域事務局を設置し、活動を支援しました。
- ④ IARU Reg. 3 に対し、引き続き STARS (アマチュア無線発展途上国の支援) タスクフォースの援助および侵入電波監視報告をおこないました。

- ⑤ IARU の国際ビーコン・プロジェクトを継続しておこないました。
- ⑥ IARU HF チャンピオンシップコンテストに関しては、参加する連盟本部局（HQ 局）を公募し、6 局が参加しました。
- ⑦ 第 19 回 IARU ARDF 世界選手権大会が、平成 30 年 9 月、韓国のソクチョ市において、28 カ国から 320 名の選手が参加し開催されました。日本からは 27 名の選手が参加し、外国の参加者と積極的に交流し、国際友好親善の推進に努めました。
- ⑧ 来日した外国アマチュア無線団体首脳および関係者（米国、韓国、ドイツ、インドネシア、タイ、マレーシア、香港、台湾、中国、フィリピンなど）と意見交換をおこない、友好を深めました。
- ⑨ 来日する相互運用対象国のアマチュアの日本免許取得の支援をおこないました。

以上のほか、つぎの活動をおこない円滑な事業の推進に努めました。

- ① 理事会、各種委員会、地方本部・支部行事などを別表 8 のとおり開催しました。
- ② 資格別門標板ほか、アマチュア無線関係の申請書類・グッズなどを頒布しました。

以上

## エ リ ア 別 会 員 数

(平成31年3月7日現在)

会員	関東	東海	関西	中国	四国	九州	東北	北海道	北陸	信越	合計
正 員	20,727	7,122	7,267	3,460	1,821	4,246	4,455	2,790	1,486	2,658	56,032
社団会員	515	156	157	98	49	110	138	84	65	53	1,425
家族会員	511	176	158	83	58	115	134	82	27	77	1,421
准 員	2,298	809	906	515	188	485	469	267	213	340	6,490
合 計	24,051	8,263	8,488	4,156	2,116	4,956	5,196	3,223	1,791	3,128	65,368
30年3月比 増 減	-185	-105	22	-35	-40	-32	-69	-95	-38	-10	-587

## 正 員 エ リ ア 別 増 減

(平成31年3月7日現在)

会員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合計
平成30年3月	20,792	7,161	7,208	3,487	1,854	4,274	4,504	2,868	1,521	2,652	56,321
平成31年3月	20,727	7,122	7,267	3,460	1,821	4,246	4,455	2,790	1,486	2,658	56,032
増 減	-65	-39	59	-27	-33	-28	-49	-78	-35	6	-289

## 社 団 会 員 エ リ ア 別 増 減

(平成31年3月7日現在)

会員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合計
平成30年3月	522	169	164	98	50	115	142	87	61	60	1,468
平成31年3月	515	156	157	98	49	110	138	84	65	53	1,425
増 減	-7	-13	-7	0	-1	-5	-4	-3	4	-7	-43

## 家 族 会 員 エ リ ア 別 増 減

(平成31年3月7日現在)

会員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合計
平成30年3月	525	183	169	89	60	126	137	91	30	83	1,493
平成31年3月	511	176	158	83	58	115	134	82	27	77	1,421
増 減	-14	-7	-11	-6	-2	-11	-3	-9	-3	-6	-72

## 准 員 エ リ ア 別 増 減

(平成31年3月7日現在)

会員	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合計
平成30年3月	2,397	855	925	517	192	473	482	272	217	343	6,673
平成31年3月	2,298	809	906	515	188	485	469	267	213	340	6,490
増 減	-99	-46	-19	-2	-4	12	-13	-5	-4	-3	-183

## コンテスト実施状況

(平成30年4月～平成31年3月)

部門種目など	シングルオペ							マルチオペ			書類提出 局合計	賞状数
	オール バンド	シングル バンド	ニュー カマー	シル バー	QRP	D-STAR	SWL	オール バンド	2波	ジュニア		
ALL JA コンテスト	532	855	11	146	-	-	8	75	24	23	1,674 (1,729)	240
6m&Down コンテスト	441	689	14	137	108	6	9	73	-	5	1,482 (1,665)	253
フィールド デー コンテスト	439	598	13	138	96	-	8	87	21	13	1,413 (1,424)	236
ALL ASIAN DX コンテスト	電信部門 (国内) 442							(外国) 898			1,340 (1,436)	335
	電話部門 (国内) 350							(外国) 612			962 (940)	273
全市全郡 コンテスト	513	775	8	142	-	-	6	54	13	12	1,523 (1,700)	262
QSO パーティー	交信部門 7,109							受信部門 236			7,345 (7,432)	7,345
合 計											15,739 (16,326)	8,944

( )内は平成29年度の数字を表します。

## アワード等の発行状況

## 1. アワード発行数

(平成30年4月～平成31年3月)

		アマチュア局	S W L	海外局	合計
A	J D	104	0	19	123
W	A J A	72		10	82
H	A J A		0	0	0
J C C	100	67	0	1	68
	200	49	0	2	51
	300	36	0	0	36
	400	21	0	2	23
	500	16	0	3	19
	600	9	1	1	11
	700	24	0	0	24
	800	25	0	0	25
小	計	247	1	9	257
J C G	100	34	0	2	36
	200	12	0	0	12
	300	15	0	0	15
	400	6	0	0	6
	500	3	0	0	3
小	計	70	0	2	72
A	J A	9	0	1	10
10MHz-100		8	0	2	10
18MHz-100		15	0	1	16
24MHz-100		2	0	0	2
WARC-1000		4	0	0	4
135kHz 10~100		0	0	0	0
475kHz	10	3	0	0	3
	20	0	0	0	0
	30	0	0	0	0
	40	0	0	0	0
	50	0	0	0	0
	60	0	0	0	0
	70	0	0	0	0
	80	0	0	0	0
	90	0	0	0	0
	100	0	0	0	0
小	計	3	0	0	3
50MHz-100		11	0	1	12
144MHz-100		8	0	0	8
430MHz-100		11	0	0	11
1200MHz	10	6	0	0	6
	50	2	0	0	2
	100	1	0	0	1
	200	1	0	0	1
	300	0	0	0	0
	400	0	0	0	0
500	0	0	0	0	
小	計	10	0	0	10
2400MHz	10	2	0	0	2
	50	0	0	0	0
	100	0	0	0	0
	200	0	0	0	0
	300	0	0	0	0
	400	0	0	0	0
500	0	0	0	0	
小	計	2	0	0	2

		アマチュア局	S W L	海外局	合計
5600MHz 10~500		0	0	0	0
10GHz 10~500		0	0	0	0
24GHz 10~500		0	0	0	0
47GHz 10~500		0	0	0	0
75GHz 10~500		0	0	0	0
V・U	1000	3	0	1	4
	2000	2	0	0	2
	3000	4	0	0	4
	4000	1	0	0	1
	5000	2	0	0	2
	6000	1	0	0	1
	7000	2	0	0	2
	8000	0	0	0	0
	9000	0	0	0	0
	10000	0	0	0	0
小計		15	0	1	16
W A C A		28		1	29
H A C A			0	0	0
W A G A		22		0	22
H A G A			0	0	0
A D X A		6	0	5	11
ADXA-HALF		14	1	2	17
WASA	V・U・SHF	1	0	0	1
	H F	13	0	0	13
H A C			7	1	8
アマチュア衛星「ふじ」		1	0	2	3
JARL-Station	J賞	62	1	0	63
	A賞	22	0	0	22
	R賞	15	0	0	15
	L賞	11	0	0	11
W A K U		15	0	0	15
合計		801 (773)	10 (14)	57 (102)	868 (889)

( )内は平成29年度の数字。以下同じ

## 2. ステッカー発行数

		アマチュア局	S W L	海外局	合計
JCC	150	3	0	0	3
	250	2	0	0	2
	350	3	0	0	3
	450	2	0	0	2
	550	0	0	0	0
	650	1	0	0	1
	750	1	0	0	1
小計		12	0	0	12
JCG	150	3	0	0	3
	250	0	0	0	0
	350	3	0	0	3
	450	1	0	0	1
	550	0	0	0	0
小計		7	0	0	7
AJA	500	17	0	0	17
	250	185	0	0	185
WASA	50	2	0	0	2
	100	139	2	0	141
WARC	1000	9	0	0	9
合計		371 (334)	2 (0)	0 (1)	373 (335)

3. D-STARアワード発行数

		アマチュア局	S W L	海外局	合計
D-STAR	D賞	14	0	0	14
	S賞 100	2	0	0	2
	T賞	18	0	0	18
	A賞 100	6	0	0	6
	A賞 200	1	0	0	1
	R賞 50	5	0	0	5
	R賞 100	1	0	0	1
合計		47	0	0	47

4. 代行申請数

WAC	WAC	5B WAC	6B WAC	合計
	42	4	0	46
	(28)	(4)	(0)	(32)

5. 楯数

WACA・HACA			WAGA・HAGA			合計		
アマチュア	SWL	海外局	アマチュア	SWL	海外局	アマチュア	SWL	海外局
6	0	0	4	0	0	10	0	0
(4)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(7)	(0)	(0)

6. QSLカードの所持内容証明発行数

29 件

7. DXCCフィールドチェック件数

(ハムフェア2018受付分 160件含む)

611 件

8. JARLアワードマスター

9 件

## レピータ局及びビーコン局の運用

## (1)レピータ局

区 分	28[MHz]	430[MHz]	1200[MHz]	2400[MHz]	5600[MHz]	10.1[GHz]	合 計
前年度までの数	1	724	422	56	5	4	1212
平成30年度の開設数	-	14	-	-	-	-	14
平成30年度の廃止数	-	22	26	1	-	-	49
合 計	1	716	396	55	5	4	1177

## (2) ビーコン局

国際ビーコン計画に基づき、HF帯（14.1MHz、18.11 MHz、21.15 MHz、24.93 MHz、28.2 MHzの5バンド）でのビーコンは、平成9年5月18日から運用を開始したものを含め、50 MHz、1200 MHz並びに2400 MHz及び5600 MHz帯のビーコン電波を発射（一部、停波中。）しています。

## 平成30年度特別記念局等の開設・運用状況

&lt;特別局&gt;

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関東	東京湾ハマクラブ創立40周年記念	29.06.01～30.05.31	8J1ZIU	千葉県木更津市 千葉県富津市
	第67回水郷潮来あやめまつり	30.01.01～30.06.30	8J1SUIGO	茨城県潮来市
	第42回古河桃まつり	30.03.01～30.04.08	8N1MOMO	茨城県古河市
	いすみ鉄道開業30周年記念	30.04.01～31.03.31	8J1IRW	千葉県いすみ市
	2018年深谷市総合防災訓練	30.04.01～30.12.31	8N1FBK	埼玉県深谷市
	こうふ開府500年記念事業	30.06.01～31.12.31	8J1KOFU	山梨県甲府市
	横浜市緑区制50周年記念事業	30.10.21～31.12.31	8J1YM50C	神奈川県横浜市緑区
	第43回古河桃まつり	31.03.01～31.04.07	8N1MOMO	茨城県古河市
東海	大垣市制100周年記念事業	30.04.01～31.02.28	8J20GAKI	岐阜県大垣市
関西	琵琶湖周航の歌100周年記念事業	29.11.10～30.06.27	8J3B	滋賀県野洲市
	奈良県2mSSB創立40周年記念	30.04.01～31.03.31	8J3N	奈良県大和郡山市
	2025日本万国博覧会誘致PR記念アマチュア局の運用	30.04.11～30.11.30	8N3EXPO	大阪府池田市
	2018高島ロングライド100	30.07.15～30.09.30	8J3TL	滋賀県高島市
	湖北クラブ創設50周年記念	30.08.01～31.03.31	8J3YYR	滋賀県長浜市
中国	瀬戸大橋開通30周年記念事業	30.03.01～30.11.30	8J4B	岡山県倉敷市
	ひろしまフラワーフェスティバル	30.04.01～30.05.05	8J4FF	広島県安芸郡
	福山ばら祭2018	30.04.01～30.05.20	8J4ROSE	広島県三原市
	第35回全国都市緑化やまぐちフェア・山口ゆめ花博	30.05.01～30.11.04	8N4HANA	山口県光市
四国	第35回砥部焼きまつり	30.03.01～30.04.22	8J5TOBE	愛媛県伊予郡
	JARL香川クラブ結成70周年	30.04.29～30.07.07	8J5KA70	香川県高松市
	受信環境クリーン月間	30.07.01～30.10.31	8N5CLEAN	愛媛県松山市
	ベートーヴェン「第九」アジア初演100周年記念事業	30.07.01～30.12.31	8N5DAIQ	徳島県板野郡
	2018今治ジャズタウン	30.08.01～30.08.31	8J5JAZZ	愛媛県今治市
	第36回砥部焼きまつり	31.03.01～31.04.21	8J5TOBE	愛媛県伊予郡
九州	博多どんたく港祭り	30.04.29～30.05.05	8J6DON	福岡県福岡市
	那珂川市市制施行記念行事	30.07.01～30.12.31	8J6N	福岡県筑紫郡那珂川町
	水郷柳川水の祭典	30.08.01～30.08.06	8N6S	福岡県柳川市
	宇土市市制60周年記念	30.09.01～31.03.31	8J6OUTO	熊本県宇土市
	2018佐賀インターナショナルバルーンフェスタ	30.10.06～30.11.05	8J6BAL	福岡県伊万里市

東 北	弘前観桜会100周年記念	30. 01. 01~30. 05. 31	8J7HCB	青森県弘前市
	第69回全国植樹祭ふくしま2018	30. 04. 01~30. 06. 10	8J7G	福島県田村市
	第37回29MHzFM全国大会in青森大会	30. 06. 01~30. 08. 31	8J729FM	青森県青森市
	大崎耕土世界農業遺産認定	31. 01. 19~31. 05. 31	8J70K	宮城県大崎市
北海道	北海道150年事業	30. 05. 01~30. 07. 31	8J8H150Y	北海道河西郡
	FIAアジア・パシフィックラリー選手権2018第4戦 および全日本ラリー選手権2018第8戦「ラリー北海道」	30. 08. 18~30. 09. 16	8J8RLY	北海道帯広市
	受信環境クリーン月間	30. 10. 01~30. 10. 31	8J8CLN	北海道札幌市
	第70回さっぽろ雪まつり	31. 01. 04~31. 02. 11	8N8SSF	北海道石狩市
北 陸	平成30年度受信環境クリーン月間	30. 10. 01~30. 10. 31	8N9C	福井県大野市
信 越	長岡開府400年記念	30. 01. 01~30. 12. 31	8N0400N	新潟県長岡市
	長野県歌「信濃の国」制定50周年記念事業	30. 04. 01~30. 05. 31	8N0SK	長野県長野市
	新潟開港150周年記念事業	30. 06. 01~31. 03. 31	8J0150NP	新潟県新潟市
	上越市立水族博物館オープン記念	30. 06. 01~30. 09. 30	8N0JM	新潟県上越市
	受信環境クリーン月間	30. 09. 01~30. 10. 31	8N0CLA	長野県上伊那郡

<特別記念局>

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関東	2018 IARU HF World Championship Contest	30.06.23~30.07.15	8N1HQ	東京都港区
	2018アマチュア無線フェスティバル	30.06.29~30.08.26	8J1HAM	東京都江東区
東海	第50回東海ハムの祭典	30.04.01~30.07.29	8J2VX	愛知県日進市
	2018 IARU HF World Championship Contest	30.06.23~30.07.15	8N2HQ	愛知県知多郡
	第51回東海ハムの祭典	31.03.01~31.10.13	8J2TKI	愛知県名古屋市
関西	第23回関西アマチュア無線フェスティバル	30.04.01~30.07.15	8J3XXIII 8N3UV	大阪府池田市
	2018 IARU HF World Championship Contest	30.06.23~30.07.15	8N3HQ	兵庫県三木市
中国	QRPデー	30.04.26~30.06.30	8J4VLP	岡山県津山市
四国	IARU第3地域設立50周年記念	30.07.17~30.10.31	8J50IARU	香川県高松市
九州	QRPデー	30.04.26~30.07.31	8J6VLP	宮崎県日南市
	2018 IARU HF World Championship Contest	30.06.23~30.07.15	8N6HQ	熊本県阿蘇郡
	第18回西日本ハムフェア	30.12.09~31.03.03	8J6HAM	福岡県京都郡
東北	2018 IARU HF World Championship Contest	30.06.23~30.07.15	8N7HQ	青森県青森市
北海道	QRPデー	30.04.26~30.06.30	8J8VLP	北海道札幌市
	2018 IARU HF World Championship Contest	30.06.23~30.07.15	8N8HQ	北海道札幌市
	2018全日本ARDF競技大会	30.07.01~30.09.30	8J8ARDF	北海道河西郡
北陸	QRPデー	30.04.26~30.06.30	8J9VLP	石川県河北郡
	第73回国民体育大会・第18回障害者スポーツ大会	30.09.01~30.10.15	8J9FK	福井県大野市

2018地方ARDF競技大会実施状況

エリア	開催日 (部門)	クラス別参加選手数																
		オープン	W12	W15	W19	W21	W35	W50	W60	M12	M15	M19	M21	M40	M50	M60	M70	合計
関東	9月23日 (144MHz帯)	0	0	1	0	0	0	1	1	0	14	8	8	2	5	6	2	48
東海	10月28日 (144MHz帯)	0	0	0	0	1	1	0	1	0	2	4	11	4	1	3	2	30
関西	11月3日 (144MHz帯)	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	8	9	2	3	6	3	37
中国	—																	
四国	5月20日 (144MHz帯)	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	2	5	3	6	21
九州	—																	
東北	—																	
北海道	—																	
北陸	9月16日 (144MHz帯)	2	0	0	1	0	1	0	0	0	2	13	6	4	2	4	2	37
信越	5月27日 (144MHz帯)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	8	6	2	27
合計		2	1	1	1	3	3	2	3	0	20	33	48	14	24	28	17	200
		—	(1)	(3)	(0)	(4)	(7)	(6)	(8)	(1)	(26)	(38)	(42)	(17)	(32)	(27)	(17)	(229)

(注) ( )内は、平成29年度の数字を表します。

参考： 1997地方競技大会の参加者数は393人  
 1998地方競技大会の参加者数は432人  
 1999地方競技大会の参加者数は379人  
 2000地方競技大会の参加者数は375人  
 2001地方競技大会の参加者数は243人  
 2002地方競技大会の参加者数は222人  
 2003地方競技大会の参加者数は253人  
 2004地方競技大会の参加者数は157人  
 2005地方競技大会の参加者数は215人  
 2006地方競技大会の参加者数は209人  
 2007地方競技大会の参加者数は232人  
 2008地方競技大会の参加者数は245人  
 2009地方競技大会の参加者数は324人  
 2010地方競技大会の参加者数は227人  
 2011地方競技大会の参加者数は243人  
 2012地方競技大会の参加者数は228人  
 2013地方競技大会の参加者数は290人  
 2014地方競技大会の参加者数は253人  
 2015地方競技大会の参加者数は650人  
 (関西は、2015全日本ARDF競技大会に兼ねて実施)  
 2016地方競技大会の参加者数は283人  
 2017地方競技大会の参加者数は229人

## QSL・SWLカード転送状況

(平成30年4月～平成31年3月)

項目 月別	国内転送枚数	外国転送枚数	非会員枚数	取扱処理枚数
平成30年4月	724,338	104,995	54,376	883,709
5月	615,835	89,268	38,946	744,049
6月	702,556	102,741	35,084	840,381
7月	594,683	86,965	35,521	717,169
8月	690,925	92,667	42,184	825,776
9月	667,155	89,478	40,935	797,568
10月	787,186	86,978	48,735	922,899
11月	765,695	84,604	46,525	896,824
12月	680,984	106,602	40,343	827,929
平成31年1月	502,374	77,020	38,024	617,418
2月	609,727	210,230	40,826	860,783
3月	592,342	214,622	44,721	851,685
合計	7,933,800	1,346,170	506,220	9,786,190
月平均	661,150	112,181	42,185	815,516

29年度合計	8,379,977	1,220,229	527,873	10,128,079
増減	-446,177	125,941	-21,653	-341,889
増減率(%)	-5.3%	10.3%	-4.1%	-3.4%

## 平成30年度行事一覧

月	日	行 事		
		連 盟	地方本部・支部	
平成30年				
4	1		東海地方本部会議 滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール 和歌山県支部 和歌山コンテスト 神奈川県支部 神奈川非常通信コンテスト 信越地方本部 信越非常通信訓練コンテスト 長崎県支部 長崎県コンテスト 北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築 訓練 愛媛県支部 コンテスト委員会 東北地方本部 オール東北コンテスト 北海道地方本部 ARDF審判講習会 広島県支部 工作教室	
	7			
	7~8			
	8			
	14~15			
	15			
	16	会員増強組織強化委員会 選挙管理会 選挙結果告示 社員・理事の候補者の選挙		
	21			
	21~22			栃木県支部 ARDF競技大会(下野の国大会) 3.5MHz・144MHz 岩手県支部 通信コンテスト 上川宗谷支部 公開運用(美深白樺樹液まつり)
	22			
	24	監事の監査		
	28			石川県支部 上級ハム勉強会 茨城県支部 オール茨城コンテストI部 東京都支部 支部防災対策委員会
	28~29	ALL JA コンテスト		
	30			
5	3		東京都支部 東京コンテスト 山口県支部 下関海峡まつり・先帝祭 静岡県支部 静岡コンテスト 三重県支部 オール三重33コンテスト 奈良県支部 ARDF練習会 上川宗谷支部 青少年のアマチュア無線家の 育成・活性化事業	
	4			
	5			
	6		滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール 徳島県支部 コンテスト委員会	
	8		北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築 訓練 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール 関西地方本部 関西VHFコンテスト 信越地方本部 JAO-VHFコンテスト 群馬県支部 ARDF競技大会 山口県支部 オール山口コンテストHF部門 青森県支部・渡島檜山支部 津軽海峡コンテ スト	
	10			
	12~13			
	13		広島県支部 工作教室 高知県支部 国土交通省河川課パネル展示 福井県支部 ARDF審判員講習会	

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
5	13	電子QSL委員会 第38回理事会	石川県支部 D-Star運用講習会
	13~14		長野県支部 前期QSOパーティー
	18		千葉県支部 フィールドミーティング
	19		石川県支部 上級ハム勉強会
	19~20		群馬県支部 オール群馬コンテスト
			山口県支部 オール山口コンテストV/U/SHF部門
	20		四国地方ARDF競技大会
26	アマチュア無線フェスティバル実 行委員会	関東地方本部会議 関西地方本部会議 四国地方本部会議 新潟県支部 ARDF競技大会	
26~27	信越地方ARDF競技大会	宮城県支部 公開運用(電波の日記念)	
27		中国地方本部会議・監査指導委員長会議 三重県支部 フィールドミーティング	
6	1		青森県支部 公開運用(電波の日記念) 岩手県支部 公開運用(電波の日記念) 山形県支部 公開運用(電波の日記念) 福島県支部 公開運用(電波の日記念)
	1~4		十勝支部 マラソンQSO
	1~10		神奈川県支部 オール神奈川コンテスト
	2		愛知県支部 チビッ子電波体験教室 福岡県支部 電波教室
	2~3		宮崎県支部 宮崎コンテスト
			石狩後志支部 支部コンテスト
	3		山梨県支部 山梨ハムの集い・アイボール会 滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール 兵庫県支部 見学会(明石海峡大橋ブリッジ ワールドツアー)
	3~10		宮城県支部 宮城通信訓練コンテスト
			釧路根室支部 オール釧根コンテスト
			富山県支部 支部の集い
	8		長野県支部 ALL JAO 21/28MHzコンテスト
			秋田県支部 公開運用(電波の日記念)
	9		北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築 訓練
			信越地方本部 コンテスト委員会
	9~10		岐阜県支部 オール岐阜コンテスト
			秋田県支部 ハムの集い
		兵庫県支部 第四級アマチュア無線技士養成 課程講習会	
		大分県支部 大分コンテスト	

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
6	10	ALL ASIAN DX コンテスト(電信部門)	山梨県支部 山梨コンテスト 広島県支部 工作教室 福岡県支部 電波教室 鹿児島県支部 電波教室(AMラジオ工作) 秋田県支部 高校ARDF競技大会 新潟県支部 新潟コンテスト(ローバンド) 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール 福島県支部 CW勉強会 石川県支部 上級ハム勉強会
	14		茨城県支部 茨城県ハムの集い
	16		群馬県支部 ニューカマーセミナー
	16~18		愛知県支部 支部大会・東海ハムの祭典実行委員会
	17		大阪府支部 技術講習会
	17		高知県支部 高知県ハムの集い
	17		鹿児島県支部 ARDF競技大会
	17		渡島檜山支部 FOXハンティング競技大会
	23~24		北海道地方本部 ALL JA8コンテスト
	23~24		十勝支部 支部コンテスト
7	24	第7回定時社員総会 第39回理事会 第40回理事会	奈良県支部 非常通信を想定した通信実験 島根県支部 島根対全日本コンテスト 沖縄県支部 ローカルミーティング
	24	関西地方本部会議	東京都支部 アワード委員会
	24	北海道地方本部会議/北海道選出社員との懇談会	石川県支部 上級ハム勉強会
	30		東京都支部 委員長会議 栃木県支部 JARL栃木コンテスト 滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール オホーツク支部 野外ミーティング 茨城県支部 オール茨城コンテストⅡ部 東海地方本部会議 九州地方本部会議 北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築訓練 北陸地方本部会議 神奈川県支部 技術講習会(電波障害とフィルタ製作・他) 群馬県支部 支部大会(7日前夜祭) 東北地方本部会議 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール 中国地方本部会議 中国地方本部・鳥取県支部 合同ハムの集い 前夜祭 石川県支部 こどもラジオ工作教室/上級ハム勉強会
	1	6m AND DOWN コンテスト	
	7~8		
	8		
	10		
	12		
	14		

月	日	行 事					
		連 盟	地方本部・支部				
7	14 14~15	第41回理事会	長野県支部 長野県支部大会前夜祭 関西地方本部 関西アマチュア無線フェスティバル 上川宗谷支部 上川宗谷支部大会(前夜祭)				
	15		中国地方本部・鳥取県支部 2018中国地方合同ハムの集いin鳥取 大分県支部 はむ寺子屋 宮城県支部 サマーサイエンス				
	16 18		長野県支部 長野県支部大会 滋賀県支部 ALL滋賀コンテスト 福島県支部 無線施設見学会(福島県無線漁業協同組合)				
	20~22 21~22		山口県支部 馬関まつりコンテスト 四国地方本部 オールJA5コンテスト 茨城県支部・栃木県支部 合同ミーティング 鹿児島県支部 青少年のための科学の祭典 2018鹿児島/鹿児島コンテスト				
	22		22	青森県支部 オール青森コンテスト オホーツク支部 オホーツクコンテスト 東京都支部 コンテスト委員会 岐阜県支部 支部大会実行委員会 奈良県支部 アンテナ製作講習会 和歌山県支部 支部移動ディ 広島県支部 工作教室 長崎県支部 長崎県非常通信訓練コンテスト/こどもラジオ教室 岩手県支部 岩手県支部大会(ハムの集い) 石川県支部 D-Star運用講習会 十勝支部 青少年育成事業(親子ラジオ製作会)			
				24	福島県支部 全福島マラソンQSO 関東地方本部会議/監査指導委員長会議 東海地方本部 東海ハムの祭典前夜祭 関西地方本部会議		
				25~31 28	大分県支部 電波教室 新潟県支部 新潟県支部大会前夜祭 東京都支部 青少年のための科学の祭典全国大会出展		
				28~29	28~29	新潟県支部 全国高校ARDF競技大会 東海地方本部 東海ハムの祭典 愛知県支部 支部大会/モリコロ工作教室 富山県支部 ラジオ工作教室 石川県支部 こどもラジオ工作教室 新潟県支部 新潟県支部大会	
						28~30 29	コンテスト委員会・審査分科会
						8	1 2 3 4

月	日	行 事			
		連 盟	地方本部・支部		
8	4~5 5	フィールドデー コンテスト	山梨県支部 電波教室(ラジオの製作) 三重県支部 ARDF審判員講習会 高知県支部 電波教室 福岡県支部 電波教室 富山県支部 みんなでラジオを作ろう 北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築 訓練 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール 東京都支部 青少年アンテナ工作と簡易FOX ハンティング実験 福岡県支部 世界一行きたい科学広場 長崎県支部 こどもラジオ教室 上川宗谷支部 支部コンテスト 北陸地方本部 JA9コンテストVU2018 奈良県支部 奈良V・UHFコンテスト 栃木県支部 製作講習会(ARDF3.5MHz受信機) 岐阜県支部 親子電子工作教室/ラジオ制作 教室 広島県支部 工作教室		
	8		奈良県支部 フィールドミーティング大会 茨城県支部 FMラジオ製作教室 福岡県支部 電波教室 山梨県支部 電波教室(ラジオの製作) 愛知県支部 支部大会・東海ハムの祭典実行 委員会 島根県支部 2018ハムの集いin島根 山口県支部 馬関まつりコンテスト表彰式 渡島檜山支部 2018青少年のための科学の祭 典参加 石川県支部 こどもラジオ工作教室 北海道地方本部 8エリア・アイポールミー ティング 福岡県支部 電波教室 胆振日高支部 支部コンテスト 北海道地方本部 ハムフェア2018出展 佐賀県支部 オール佐賀コンテスト 和歌山県支部 CW&DXミーティング 福岡県支部 電波教室 福岡県支部 電波教室 福岡県支部 電波教室		
	9		国際問題検討委員会	山形県支部 ハムの集い 福井県支部 ARDF練習会 石川県支部 上級ハム勉強会 新潟県支部 ギガヘルツコンテスト	
	11		11~12	徳島県支部 徳島マラソンコンテストAWA9	
	12		12		
	13		13		
	16		16		
	18		18		
	19		19		
	24		24		
	24~26		24~26		
	25~26		25~26	2018アマチュア無線フェスティバル	
	26		26		
	30		30		
	31		31		
	9		1		
			1~2		
			1~3	All ASIAN DX コンテスト(電話部 門)	
			1~10		

月	日	行 事			
		連 盟	地方本部・支部		
9	2	北陸地方ARDF競技大会	福岡県支部 ハムの集い 秋田県支部 災害ロールコール 宮城県支部 ハムの集い 釧路根室支部 釧路根室支部大会 福岡県支部 電波教室 北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築 訓練 秋田県支部 オール秋田コンテスト 長野県支部 後期QSOパーティー 栃木県支部 エンジョイ!カガク!! ラジ オ制作 三重県支部 FOX2018 滋賀県支部 コンテスト委員会 奈良県支部 非常通信を想定した通信実験 岡山県支部 オール岡山コンテスト 香川県支部 製作技術講習会 愛媛県支部 愛媛ハムの集い 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール 青森県支部 支部大会前夜祭 石川県支部 上級ハム勉強会 渡島檜山支部 青森県支部大会・前夜祭参加 静岡県支部 支部大会 広島県支部 工作教室 福岡県支部 飯塚科学広場 熊本県支部 ラジオ工作教室 大分県支部 はむ寺子屋 青森県支部 青森県支部大会 石川県支部 こどもラジオ工作教室 関西地方本部 XPOコンテスト		
	7				
	8				
	8~9				
	9				
	12				
	15				
	15~16				
	16				
	17				
	20		電子QSL委員会		
	21				
	22				
	22~23				
	23		関東地方ARDF競技大会		
	24				
	27		会員増強組織強化委員会		
	10		1~31	全市全郡コンテスト	青森県支部 電波を正しく使おうキャンペ ーン 福岡県支部 電波教室 岐阜県支部 公開運用(のぶなが祭り記念) 福岡県支部 電波教室 山形県支部 支部コンテスト
			5		
			6		
			6~7		

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
10	6~23		秋田県支部 公開運用(ごてんまりコンクール記念)
	7		東海地方本部会議 滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール 福岡県支部 製作技術講習会 沖縄県支部 オール九州コンテストPRイベント
	8		北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築訓練 東京都支部 アウトドアミーティング2018 埼玉県支部 さいたまハムの集い 鳥取県支部 2018オール鳥取コンテスト 福島県支部 ハムの集い
	11		大阪府支部 非常通信訓練ロールコール
	13		四国地方本部会議 渡島檜山支部 渡島檜山支部大会前夜祭
	13~14		富山県支部 みんなでラジオを作ろう
	14		青森県支部 渡島檜山支部大会参加 関西地方本部 フィールドミーティング 神奈川県支部 ニューオペレータハム講座 千葉県支部 オール千葉コンテスト 山梨県支部 電波教室(ラジオの製作) 岐阜県支部 支部大会実行委員会 山口県支部 山口県ハムの集い 広島県支部 工作教室 徳島県支部 コンテスト委員会 渡島檜山支部 渡島檜山支部大会
	18		福岡県支部 電波教室
	20	アマチュア無線フェスティバル実行委員会	福岡県支部 電波教室/日韓交流国際会議 長崎県支部 青少年科学の祭典2018長崎大会 大分県支部 支部大会・はむの集い前夜祭 石川県支部 こどもラジオ工作とCW公開運用 石川県支部 上級ハム勉強会
	21	コンテスト委員会・審査分科会	北陸地方本部・福井県支部 北陸ハムフェスティバル・福井県支部ハムの集い 宮崎県支部 宮崎県ハムの集い・FOX競技・技術講演会ほか 大分県支部 支部大会・はむの集い 鹿児島県支部 電波教室(AMラジオ工作) 宮城県支部 アマチュア無線なんでも相談室 石狩後志支部 電子工作会(アナログテスター)
	26		胆振日高支部 胆振日高支部大会
	27		奈良県支部 製作技術講習会 渡島檜山支部 厚沢部町公民館講座ラジオ作り
	28	WAKAMONOアマチュア無線イベント 東海地方ARDF競技大会	東京都支部 東京CWコンテスト 徳島県支部 とくしま防災フェスタ2018参加 福岡県支部 電波教室

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
10	28		秋田県支部 コンテスト委員会 オホーツク支部 オホーツク支部大会・ハムの集い 富山県支部 アンテナ製作会
11	1~7	関西地方ARDF競技大会	東海地方本部 マラソンコンテスト/D-STAR コンテスト
	1~10		高知県支部 高知マラソンコンテスト
	2~3		北陸地方本部 JA9コンテストHF2018電話の部
	3		北海道地方本部 北海道アイボールミーティング2018
	4		岡山県支部 里庄町産業文化祭参加
			熊本県支部 ラジオ工作教室
			オホーツク支部 科学の祭典出展
			長野県支部 長野高専キッズサイエンス出展
			北海道地方本部 北海道アマチュア無線セミナー2018
			滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール
			奈良県支部 非常通信を想定した通信実験
			大阪府支部 オール大阪コンテスト
			和歌山県支部 テクニカル講座
			徳島県支部 ハムの集い
	7		長崎県支部 こどもラジオ教室
	8		福岡県支部 電波教室
10	電子QSL委員会		
	北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築訓練		
	大阪府支部 非常通信訓練ロールコール		
	鹿児島県支部 ハムのつどい前夜祭		
	宮城県支部 電波教室		
	東京都支部 アウトドアフェスティバル出展		
	京都府支部 青少年科学の祭典京都大会		
	神奈川県支部 かながわハムの集い2018		
	山梨県支部 公開運用(県民の日記念)		
	岐阜県支部 支部大会・ハムの集い		
滋賀県支部 ハムのつどい			
10~11	香川県支部 ARDF競技大会		
	長崎県支部 アマチュア無線の祭典(ハムの集い)		
	鹿児島県支部 ハムのつどい		
	空知留萌支部 支部大会・HAMの集い		
	渡島檜山支部 アマチュア無線に関する講座		
	石川県支部 防災用機材工作会		
	新潟県支部 地区研修会(WSJT入門講座)		
	愛知県支部 あいち防災フェスタ		
	11	北陸地方本部 JA9コンテストHF2018電信の部	
		京都府支部 京都府支部大会	
12	奈良県支部 青少年のための科学の祭典		
	第42回理事会		
17~18			
18			

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
11	18	会員増強組織強化委員会	広島県支部 工作教室 福岡県支部 電波教室 大分県支部 はむ寺子屋
	20		九州地方本部 オール九州コンテスト
	22~23		東京都支部 東京UHFコンテスト
	23		山梨県支部 山梨地区非常無線通信訓練コンテスト
11	24	電子QSL委員会	山口県支部 柳井まつり 沖縄県支部 ハム教室・公開運用 石川県支部 PomTracker mini製作講習会
	24~25		東北地方本部会議
	25		信越地方本部会議
	25		埼玉県支部 感度交換訓練 福岡県支部 電波教室 石川県支部 上級ハム勉強会 茨城県支部 ARDF競技大会(144MHz・3.5MHz) 三重県支部 支部大会(三重県ハムフェスティバル2018)
12	1	電子QSL委員会 国際問題検討委員会	関東地方本部会議 四国地方本部会議 北海道地方本部会議/北海道選出社員との懇談会
	1~15		福岡県支部 電波教室 香川県支部 香川マラソンコンテスト 関西地方本部会議/年末ハムの集い
	2		中国地方本部会議 神奈川県支部 かながわアマチュア無線非常通信ロールコール 群馬県支部 群馬ハムの集い 愛知県支部 支部大会・東海ハムの祭典実行委員会
	6		京都府支部 KCWA CWコンテスト
	7		滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール
	8		佐賀県支部 ハムの集い・チャリティオークション
	9		北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築訓練 千葉県支部 ハムの集い準備会議 埼玉県支部 技術講習会(D-STARの楽しみ方)
	12		静岡県支部 支部ARDF・高文連ARDF競技大会
	13		岐阜県支部 ARDF審判員講習会 広島県支部 工作教室 富山県支部 ラジオ製作教室
	13		福岡県支部 電波教室 愛知県支部 防災&ボランティアフォーラム 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
12	15 16  17 23		鹿児島県支部 科学の祭典in垂水 北陸地方本部会議 愛知県支部 モリコロ工作教室 長崎県支部 ハムのセミナー 福岡県支部 電波教室 東京都支部 委員長会議 十勝支部 青少年育成事業
平成31年			
1	2 2~3  4 5 6  8  10 12  12~13 13  13~20  14  15 16 19  19~20 20	QSOパーティ  コンテスト委員会・審査分科会	秋田県支部 VUオール秋田QSOパーティ 十勝支部 QSOパーティー 胆振日高支部 ニューイヤー2mコンテスト 兵庫県支部 オール兵庫コンテスト 福岡県支部 電波教室 福岡県支部 新年アイボールミーティング 熊本県支部 オール熊本コンテスト 鹿児島県支部 桜島火山爆発総合防災訓練の打合せ 北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築訓練 大阪府支部 非常通信訓練ロールコール 東海地方本部会議 愛媛県支部 新春グランドミーティング 富山県支部 富山県非常無線通信訓練コンテスト 長野県支部 新年会 茨城県支部 賀詞交歓会 東京都支部 防災対策委員会(防災対策セミナー)/コンテスト委員会 香川県支部 コンテスト委員会 十勝支部 第四級アマチュア無線技士養成課程講習会 東海地方本部 おもしろ科学教室 埼玉県支部 オール埼玉コンテスト 岡山県支部 防災とボランティア週間啓発展 熊本県支部 ラジオ工作教室 和歌山県支部 支部大会打合せ 大分県支部 はむ寺子屋/新春アイボールパーティ 宮崎県支部 新年アイボール会 鹿児島県支部 新年アイボール会 渡島檜山支部 支部懇親会 新潟県支部 新年会 宮城県支部 オール宮城コンテスト 東京都支部 ニューカマー&ニューマシーンセミナー 神奈川県支部 新年アイボールパーティ 奈良県支部 CW実技講習会 岡山県支部 電子工作教室inライフパーク倉敷 広島県支部 工作教室

月	日	行 事		
		連 盟	地方本部・支部	
1	20		高知県支部 コンテスト委員会 十勝支部 新年アイボール会・アマチュア無線セミナー	
	26		富山県支部 アンテナ製作会 信越地方本部会議 鹿児島県支部 電波教室in日置(AMラジオ工作)	
	27	アワード委員会	鳥取県支部 鳥取県OSO通信訓練コンテスト	
2	1~10		愛媛県支部 愛媛マラソンコンテスト	
	1~11		富山県支部 富山マラソンコンテスト&パーティ	
	2		渡島檜山支部 支部ロールコール	
	2~3		山梨県支部 第四級アマチュア無線技士養成課程講習会	
	2~11	3		京都府支部 京都コンテスト
				岩手県支部 いわて雪まつりコンテスト
				東京都支部 支部大会
			千葉県支部 ハムの集い準備会議	
			静岡県支部 東部ハムフェア	
			岐阜県支部 技術講習会	
			三重県支部 技術講習会	
			滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール	
			和歌山県支部 支部大会	
	8	会員増強組織強化委員会	佐賀県支部 佐賀県支部大会	
	9	アマチュア無線フェスティバル実行委員会	北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築訓練	
	10		奈良県支部 非常通信を想定した通信実験	
			大阪府支部 技術講習会	
			石川県支部 アイコム・ヤエス無線機器説明会	
	11		関東地方本部 関東UHFコンテスト	
			愛知県支部 第一級~第四級国試(無線工学大質問会)	
	14		大阪府支部 非常通信訓練ロールコール	
	17		神奈川県支部 CW QSO実践講座	
			千葉県支部 ちばハムの集い2018・支部大会	
		山梨県支部 技術講習会・アイボール会・ミニ抽選会		
		静岡県支部 西部ハムの祭典		
		京都府支部 初級CW教室		
		奈良県支部 支部大会準備会議		
		岡山県支部 技術講習会		
		広島県支部 工作教室		
		徳島県支部 製作技術講習会		
		長崎県支部 ハムのセミナー		
23~24	第43回理事会	広島県支部 WASコンテスト		
24		群馬県支部 技術講習会(ダミーロード製作)		

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
2	24		岡山県支部 科学キッズフェスティバルin京山祭参加 島根県支部 2018島根県OSO通信訓練コンテスト 沖縄県支部 沖縄県支部大会(ハムの集い)
3	1~10 2		徳島県支部 徳島マラソンコンテストAWA3 関西地方本部会議 中国地方本部会議 四国地方本部会議 九州地方本部 西日本ハムフェア前夜祭 青森県支部 技術講習会 渡島檜山支部 支部ロールコール
	3		九州地方本部 西日本ハムフェア 茨城県支部 モービルFOXハンティング 滋賀県支部 非常通信訓練ロールコール 宮城県支部 アマチュア無線なんでも相談室 長野県支部 地区研修会(電信CW初心者講習会)
	8		北海道地方本部 非常通信ネットワーク構築訓練
	9	ワイヤレスネットワーク委員会	長野県支部 ALL JAOコンテスト(3.5MHz)
	10		埼玉県支部 支部大会 栃木県支部 ハムの集い 奈良県支部 非常通信を想定した通信実験 兵庫県支部 関西ハムシンポジウム 渡島檜山支部 非常通信伝達訓練
	14		長野県支部 ALL JAOコンテスト(7MHz)
	16		大阪府支部 非常通信訓練ロールコール
	17		渡島檜山支部 モールズ講習会 奈良県支部 奈良県支部大会/自作機器発表会/QSLカードコンテスト 福岡県支部 FOXハンティング
			大分県支部 はむ寺子屋 富山県支部 ARDF審判員講習会
	21		東海地方本部 東海QSOコンテスト
	23		関東地方本部会議 東北地方本部会議
	24		渡島檜山支部 モールズ講習会 北陸地方本部会議/監査指導委員長会議
	30		香川県支部 ハムフェスティバルin香川 渡島檜山支部 モールズ講習会

月	日	行事	
		連盟	地方本部・支部
◎非常無線通信訓練・防災訓練			
	5/20	岐阜県, 長崎県	9/16 高知県
	5/22	長崎県	9/21 和歌山県
	5/24	北海道地方	9/22 岡山県
	5/27	高知県, 鹿児島県	10/7 長野県
	6/3	福岡県	10/14 宮崎県
	8/11	茨城県	10/28 愛知県
	8/18	栃木県	11/3 三重県
	8/21	和歌山県	11/9 東京都
	8/24	埼玉県	11/10 岩手県
	8/26	栃木県, 愛知県, 岡山県, 愛媛県	11/18 岐阜県
	9/1	茨城県, 群馬県, 静岡県	11/25 大分県
	9/2	東京都, 岐阜県, 京都府, 滋賀県, 秋田県, 山形県, 福島県, 富山県	12/2 静岡県
	9/4	青森県	12/9 和歌山県
	9/9	千葉県	1/12 鹿児島県
◎ 各支部ごとにそれぞれ支部役員会議、クラブ代表者会議などを開催するほか、支部報発行、R.L局などの移動運用をおこなった。			